



平成24年9月14日
国土交通省中部地方整備局
木曾川上流河川事務所

1. 件名 災害対策用機械等の操作訓練〔岐阜ブロック〕の実施について
2. 概要 地震、風水害等による災害発生時に出動する災害対策用機械の目的及び仕様を理解し、出動現場における配置や操作を円滑かつ確実にできるよう操作技術を習得する目的で、岐阜・愛知県内の自治体職員及び岐阜県内の中部地方整備局職員を対象に合同訓練を実施します。
当日の訓練参加予定者は約80名です。
3. 日時 平成24年9月19日(水) 13時～17時
※ 当日、雨天などで中止となった場合は予備日(翌日)に実施します。
中止の際はFAXにて連絡します。
平成24年9月20日(木) 13時～17時
4. 場所 さい川さくら公園(大垣市墨俣町地内、犀川右岸河川敷) (別添案内図)
5. 訓練内容
全参加者に8種類の災害対策用機械の操作を行っていただきます。
各災害対策用機械を実際に会場で設置・稼働し、各機械の操作技術を習得します。
排水ポンプ車は、犀川より実際に水を汲み上げます。
6. 訓練対象機械 (別添資料)

対策本部車	拡幅型	1台
待機支援車	発電機付	1台
排水ポンプ車	30m ³ /秒	2台
照明車	25kVA	1台
照明車	2kw×6	1台
衛星通信車		1台
無線中継伝送装置(FPU)		1台
衛星小型画像伝送装置(Ku-SAT)		2台
7. 解禁 指定なし
8. 配布先 岐阜県県政記者クラブ
9. その他
訓練会場は安全確保のためヘルメット、運動靴等の着用をお願いします。
ヘルメットについては、主催者にて用意いたします。
9. 問合せ先

国土交通省中部地方整備局木曾川上流河川事務所

電話 058-251-1321(代表)

副 所 長 安田 幸男

防災情報課長 西嶋 裕詞

案内図

犀川右岸 さい川さくら公園（大垣市墨侯町内）

犀川右岸堤防より犀川河川公園駐車場に進入して下さい



最近の災害対策車両派遣事例

平成22年7月豪雨



可児市、八百津町の要請により、排水ポンプ車、照明車を派遣



可児川のはん濫により浸水した県道アンダーパスの排水作業

タイ王国に排水ポンプ車を派遣(23年9月)



タイ王国からの要請により10台の排水ポンプ車を派遣。当事務所より技術指導に職員も派遣

ロジャナ工業団地などで排水作業を展開



東日本大震災(23年3月)

○仙台空港北部(名取市)



中部地整からもTEC-FORCE隊を派遣し、3/17から24時間体制で排水(3/31時点)。4月13日より仙台空港は一部再開

○岩手県大船渡市役所



対策本部車と衛星通信車による情報通信の確保

東日本大震災(23年3月)-仙台市青葉区南長沼池



仙台市青葉区の南長沼池の行方不明者捜査のため、池の排水作業を実施。ガレキ除去(仙台市)、行方不明者捜査(消防局)と連携。

ガレキで埋まった南長沼池。5/1より排水開始。



3台のポンプで排水



5/18 池の水位を8m低下させ、19日に仙台市に引き継ぐ

最近の災害対策車両派遣事例

台風12号(23年9月)



三重県南牟婁郡紀宝町における排水作業



三重県南牟婁郡紀宝町における浄水場への給水作業

台風15号(23年9月)



美濃加茂市の要請により加茂川に排水ポンプ車、照明車を派遣し、排水作業を実施



土岐市マグネシウム工場火災(24年5月)

土岐市の要請により夜間監視のため照明車を派遣。市役所に現地の画像をおくるため衛星画像伝送装置を派遣



九州北部豪雨(24年7月)



中津市(大分県)の要請により台風7号に備え中津川に配置した排水ポンプ車



堤防天端で待機する排水ポンプ車、照明車

地域と連携した災害対策車両訓練の事例

羽島市防災訓練(24年8月26日)



輪之内町防災訓練(24年9月1日)



大垣市合同訓練(23年8月9日)



建設業協会対象訓練(23年9月)



広域支援基地設置訓練(24年3月)



さいがいげんば かつやく さいがいたいさくしやりよう 災害現場で活躍する災害対策車両

対策本部車 (たいさくほんぶしや)



- ◆ **現場対策本部として活躍**
 車体を拡張した時の室内の広さは14畳で、災害現場で会議室や仮眠所として使用できます。無線機、FAX、TVなどを搭載。シャワー、トイレ、などを装備し、災害現場の対策本部として機能します。2台を連結することができます。さらに広いスペースを確保できます。



排水ポンプ車 (はいすいぽんぷしや)

- ◆ **小学校のプールを約10分で空に**

内水はん藍で緊急に排水が必要な時に使用します。
 1秒間にドミ缶約2.5本(30m³/分)の排水が可能、小学校のプールを10分ほどで空にすることが出来ます。
 1回の給油で約2.5時間稼働します。



照明車 (しょうめいしや)



- ◆ **緊急夜間作業の安全と効率を確保**

災害現場で夜間に十分な明るさを確保し、緊急作業の効率を高めるとともに、安全な作業環境を確保します。
 明るさは、グラウンドのナイター照明塔1基に相当します。
 また、7階建ビルの屋上と同じ高さから現場を照らします。

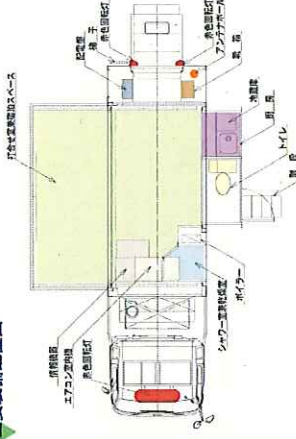


対策本部車

災害現場に出動し現地対策本部として使用します。情報収集、応急対策の指示、情報連絡や広報活動などに活躍します。



主要装備配置図



主な特徴

- トラックのボディは、拡幅構造となっており走行時は普通のトラックの寸法ですが、拡幅時には約2倍、14畳分のスペースを確保できます。2台を連結することができます。
- 移動電話装置、FAXなどの通信設備を装備し、対策本部などの情報連絡をスムーズにできます。
- シャワー室、テレビ、キッチン、冷蔵庫、電子レンジなどを装備し、現地対策本部をバックアップします。

車両の仕様

車体寸法 (全長×全幅×全高)	8,985m×2,47m×3,79m
車両総重量	9,850kg
乗車定員	3名
室内寸法(m) (L)4.53×(B)5.15×(H)2.35	
最低地上高	185mm
使用燃料	車両用燃料タンク150L
(軽油)	灯油(温水ボイラー用)40L
運転免許	中型自動車免許

装備品

通信設備	400MHz帯移動電話、FAX、 地デジ・BSTV、衛星電話、 インターネット(特設)
生活設備	トイレ、調理台、清水タンク (250L)、汚水タンク(100L)、 冷蔵庫、電磁コンロ、電子レ ンジ、換気扇、シャワー室、 給湯、温風乾燥機、仮眠用 寝袋、牽動発電機、 エアコン、会議用テーブル、 外部電源入力装置

国土交通省木曽川上流河川事務所

国土交通省中部地方整備局 木曽川上流河川事務所

排水ポンプ車

浸水被害で緊急に排水が必要な時に出勤します。
小学校のプールを10分ほどで空にすることができます。



主な特徴

- 1秒間にドラム缶約2.5本分の排水を行います。
- 排水ポンプの重量は約35kgで、クレーンに頼らず人力で設置することができます。
- トラックに発動発電機・ポンプ・ホースを備えており、全ての作業を排水ポンプ車のみで行うことができます。
- 1回の給油で、約25時間稼働します。

車両の仕様

車体寸法	8.48m × 2.36m × 2.80m (全長 × 全幅 × 全高)
車両総重量	10,050kg
乗車定員	2名
駆動方式	4輪駆動
使用燃料	車両用燃料タンク100L (軽油) 発電用燃料タンク250L
運転免許	中型自動車免許
エンジン出力	162kw(220PS)

排水ポンプの仕様

形式	水中モーターポンプ
台数	4台
口径	φ200mm
排水量	7.5m ³ /min/台
揚程	10m
重量	35kg/台

国土交通省中部地方整備局 木曽川上流河川事務所

照明車

夜間の災害現場で十分な明るさを確保し、安全な作業環境を確保するとともに緊急作業の効率を高めます。



主な特徴

- 2,000Wのメタルハライドランプ6灯を搭載。グラウンドのナイター照明塔1基に相当する明るさを確保します。
- 照明灯の高さは20mで7階建てビルの屋上と同じ高さから照らすことができます。
- 1回の給油で約26時間の照明作業を行うことができます。
- 電源供給車として使用することができます。

車両の仕様

車体寸法	6.63m × 2.06m × 3.23m (全長 × 全幅 × 全高)
車両総重量	7,840kg
乗車定員	2名
駆動方式	後輪駆動
使用燃料	車両燃料タンク100L (軽油) 発電用燃料タンク110L
運転免許	中型自動車免許
エンジン出力	114kw(155PS)

照明装置の仕様

電源設備	発電容量:25kVA 3相 220V 60Hz
照明灯	メタルハライドランプ 2,000W × 6灯
最高地上高	20m

国土交通省中部地方整備局 木曽川上流河川事務所